

FWT について

- ※ FWT は2014.10.08国際理事会承認された公式プログラムであり、現 FWT 役員・委員の任期は原則2018年6月30日迄である。
- ※ 家族及び女性チーム (FWT) コーディネーター (2017~2018年度 人選宜しくご留意願います)

FWT 複合地区コーディネーター	各複合地区	正副	各1名
FWT 地区コーディネーター	各準地区	正副	各1名
FWT 地区リジョン (又はゾーン) コーディネーター	リジョン (又はゾーン)		1名
- *FWT 各クラブ委員長 1名
(クラブ内委員長は女性会員不在の場合男性会員可とするが、女性会員の入会次第交代が望ましい)

概観

家族会員プログラムのさらなる定着と女性及び家族会員の勧誘・定着・育成を目的に、2015年プラハ理事会で正式に日本における役職任命が承認されました。昨年度も会員増強だけではなく、女性や家族会員を中心とした奉仕活動も展開され、日本でライオンズ活動において重要な役割を果たしました。

GMT・GLT と共に継続的な家族及び女性会員の増強、クラブ活動の充実、そして特に女性リーダーの育成や機会の拡大という三つの全体的目標の達成に努めています。

責任と義務

- ◎ 複合地区組織内の FWT/GMT/GLT は同じ構造であり補完しあう立場でこれを構成
- ◎ ライオンズにおける FWT の意識と理解を広め、行動力を高める
- ◎ 複合・地区・クラブと協力し、家族及び女性に関する問題への対応を行う
- ◎ 女性が積極的にライオンズを学び、リーダーシップを発揮する機会を得よう奨励
- ◎ 行動ターゲットを絞り、情報提供し (毎月全国 Web 会議開催中) 現状報告 (3ヵ月毎定期報告) を蜜に行い、能力、経験及びやる気を基に、将来のリーダーを見出し育成
- ◎ 地区内に FWT 以外の女性会員関連委員会がある場合、地区正副コーディネーターがその委員会に参加し連携する
- ◎ FWT リジョン (又はゾーン) コーディネーターはキャビネット会議及び諮問委員会に出席可能とする

プロトコール

- ◎ FWT リジョン (又はゾーン)・コーディネーターの地区プロトコールは各委員会委員長の下位で、委員の上位とする
- ◎ 筆順は LCIF・GMT・GLT・FWT とし、プロトコールは複合・準地区正副とも同格である。

2016年度 FWT4大方針

- ◎ 優れた奉仕を通じて行う会員増強 (奉仕活動参加推進)
- ◎ 家族と共に奉仕の拡大 (家族会員の増強)
- ◎ 4人に1人は女性会員・4年に1度は女性ガバナーの誕生 (女性会員の確立・女性リーダーの育成)
- ◎ 支部をクラブで結成 (1クラブ1支部作り・会員維持)

2016年11月から2017年2月 女性会員増強目標

2016年11月25日全国 FWTMD コーディネーターWeb 会議にて確認致しました

- ◎ 各クラブ1名の女性会員を2016年11月より2017年2月迄に増強
 - ◇ リジョン単位でクラブ数の女性会員増強を達成 (皆無のクラブ補填をリジョン内で行う)

2017年度 構想

- ◎ LCIFォワード遵守推進、地区ガバナーチームと協力し、FWTの4大方針を推進
- ◎ 100周年アワードの会員増強部門へ、家族会員増強報告を怠りなく願い、受賞推進
- ◎ FWT チームカパワーアップに各地区・R・Z単位の FWT Web 会議を定例開催しクラブに反映
- ◎ GMT・GLT と連携した女性会員増強と女性リーダー育成の機会を増強
- ◎ 次期ガバナーアワードに FWT 部門を創設願い、次期クラブ活動方針に採用願う